



北見商工会議所青年部

会長 富 樫 伊知朗

「ご苦労様ぼんち村」

7月13日から始まったぼんち村7月22日までの10日間事故なく終了できたことにコミュニケーションシヨン委員会・そして青年部メンバーに感謝申し上げます。

さて、年度任期も残すところ半年各委員会もそろそろまじめにかかる時期かと思いますが、今一度事業計画を見直し計画通りに進められて来ているか確認して頂きたいと思えます。

本年度4回目を数えるぼんち村も市民に定着しつつあるように思います。青年部としてもコミュニケーションシヨン委員会が二年間を通して今後の運営のあり方や、青年部の関わり方を検証しある程度の道筋を提案していただくものと思えます。

北海道YEG・日本YEGも秋には10月滝川でのブック大会そして11月には千葉での全国大会と各大会を控え特に10月の北海道ブック大会では舩川プロ代の花道を大きく皆さんの力で創り上げたいと思っております。

各地域のYEGを見ると必ず街のイベントや祭りにかかわっております。

そこで、一人でも多くのメンバーの参加をお願いをして挨拶に代えます。

そこでコミュニケーションシヨンからの提案を受け我々の役割も考えてみたいと思っております。



# 青年部会長会議を終えて

さる6月15日(金)経済センターに於いて「平成19年度北海道ブロック商工会議所青年部会長会議」が開催されました。

雷雨の中、道内各単会の会長並びに担当事務局、そして日本YEGの役員合計70数名の出席者によって盛大に開催されました。

15時30分より、主催者を代表して今年度北見YEGより出向している舛川プロック代表理事の挨拶から始まり、今年度日本YEG会長の原田会長の今年度の方針の発表の後、各委員会からの事業説明、11月の全国大会千葉大会のPRや、来年2月、長崎で行われる全国会長研修



会のPR等について、粛々と進行され予定通り17時に終了しました。  
18時30分からは場所を東急インに移して懇親会となり、今年度北見YEGより出向している西村北海道YEG運営専務による司会の下、賑やかに楽しく開かれました。

アトラクションでは栗原学園進化塾の3人のインストラクターによるヒップホップやジャズダンス等を披露していただき、最後はインストラクターの方たちと北見YEG三役代表ということで富樫会長・私・鈴木常務理事のメタポリックトリオで、今話題の「ヒリースポーツキャンプ」を行い、会場内の皆で踊り、大変盛り上がりましたが、その後二〜三日筋肉痛だったの言うまでもありません。以上報告させていただきます。  
事務局長 塩野谷源一

# 例会報告

## 4月例会

4月例会としまして、金融業界のナマの声を聞く例会を実施しました。具体的には、当委員会のメンバーであります上光証券平田さんより「超初心者のための株式投資」と題したお話を頂き、株式投資の基本を知ることができましたし、同じく当委員会のメンバー住友生命石田さんより「これを知らない損をする、保険のキモ」と題したお話を頂き、保険契約の重点を知ることができました。

YEG以外にはお話しすることができない内容も含まれておりましたので「キモ」に迫ることが出来たと思います。  
反省点は、もう少し踏み込んで「〇〇を買えば億万長者!」のようなハッタリがあつたなら、大うけだったかもしれません。

## マネージメントトレーニング委員会

伊東 隆志



## 5月例会

5月例会ではYEGの組織や役割立ち上がり経緯などについて委員の皆様方へ知っていただく事を主旨とし開催致しました。

5月例会として最終的な目標は青年部はこうしてはならない! などと言うこれまでの活動を否定する事、考えを改め直す強制的なものではなく、青年部が商工会議所に求められている事、全国組織を形成している団体としての実体を知ってもらう例会に作り上げていこうと考えました。

全国のYEG単会と我々北見とのさまざまな部分での比較検証をし、青年部が主催する地域社会へのイベント、まちおこし、会員普及活動への取り組み等を見ていただきました。また講師として、帯広の地元の日本YEG平成19年度直前会長の國枝恭二氏にもお越しいただき北見のメンバーへ力強いエールを、北海道ブロック代表理事の舛川会長からは商工会議所組織の中の青年部が果たしていかなくてはいけない役割などについて講演をしていただきました。今回の例会を機に北見YEGが益々パワーアップしていく事を願うばかりです。

## 総務広報委員会 随行一臣



## 6月例会

日頃、人前で話すという機会の多いYEGメンバーではあると思いますが、本例会のテーマは「スピーチの達人になろう!」。「サブテーマ」右脳を活用したワンランク上のスピーチトレーニング」と題しまして、講師には、JCI公認国家トレーナーの米山重雄氏(日本青年会議所直前理事長 北見プレス株式会社 代表取締役社長)をお招きし、マインド・マッピングの手法を用いてのスピーチ・トレーニングをご指導いただきました。

前半では、米山トレーナーよりマインド・マッピングの概念、マップの書き方についてクイズなどを交えて分かりやすく解説していただきました。後半は実際にマインド・マップを作成し、最後には各テーブルより1名ずつ、マインド・マップを用いての自己紹介をしていただきました。みなさんとても素晴らしい自己紹介スピーチを披露してくださり、マインド・マッピングによってイメージが広がって行く事を実感していただけた事と思います。

また、このマインド・マップに自己紹介に限らず、ビジネスシーンやその他の多くの場面で活用できるものですので、みなさんの便利なツールの一つとして活用していただきたいと思っております。

また、例会終了後は、米山トレーナーを囲んでの直会となりました。この場でも多くのコミュニケーションをはかり、親睦を深める事が出来たと思います。  
マイスキルアップ委員会 佐藤卓也



7月例会

平成19年7月13日(金)〜7月22日(日)までの10日間の日程で第54回き  
たみぼんちまつり協賛事業の「ピア  
& カフェぼんち村」の開催期間を7  
月例会としました。

「ぼんち村」も4回目となり着実に市民に認知されるようになった感じがいたします。これも北見YEG全メンバーと他ボランティア団体の努力の結晶だと思います。

今年の特色はなるべくメンバーに負担のかからない取り組みとして会場テントの固定化・他ボランティア団体の増員等々の実現で例年になくスムーズな運営ができたと思います。

また、イベント関係も出演者はすべてアマチュアで対応し経費の削減に努め、16日のデイスコナイトフイバーでは若いメンバーの発想でお客様もメンバーも大いに盛り上がり大盛況でした。

最後に当例会の目的である親睦と会員間の絆の再構築が少なからず出来た事に誌上をお借りしまして感謝申し上げます。ご協力誠に有難うございました。  
コミュニケーション委員会 加納 正樹



次号 第21号は平成19年12月初旬発行です。  
TRYに載せて欲しい記事をお持ちの方は、お気軽に総務広報委員会まで、お知らせください。

